

子育て支援事業設立で子育て世代をワーカーズに 葬儀事業設立で食・リサイクル事業のさらなる発展を目指して!

設立経営支援部では09年度、葬儀・子育て事業の立ち上げに特化した起業講座を方針に置いて計画され、5月22日(土)の子育て起業講座を皮切りに、葬儀起業講座説明会6月2日(水)がスタートします。

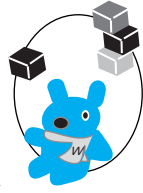
1つのテーマに絞った起業講座の開催は、連合会として初めて行うもので、これからのW.Co拡充活動の指針となるものと捉え、部では慎重に討議検討してきました。2つの事業は、現在千葉県連

合会では数が少ない福祉分野にあたり、また、既存W.Coにとっても今後の事業展開に大きくメリットのある内容だと考えています。

子育て支援事業は、今後増やしていきたい30代を中心とした子育て世代のワーカーズの拡充に貢献し、葬儀事業においては、食の事業所での仕出し料理やリサイクルショップにおける遺品整理事業、返礼品請負事業など、既存W.Coの新たな事業展開に貢献できる事業となるこ

とを期待しています。さらに二つの事業には、混迷する社会状況の中で、今後ますます必要となる生活クラブ千葉グループとの連帯強化への橋渡しの担い手として、W.Co運動の発展に貢献していけるよう設立支援活動を進めていきたいと思ひます。既存ワーカーズの皆さんでも関心のある方はぜひご参加ください。

設立経営支援部長 柴山温行



わくわく work ちば

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. **87**
2010. 5

*ワーカーズ・コレクティブ (W.Co) とは…
同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす



W.Co風車 小林薫さん

無理に合わせなくても自分のままで働いていける

「W.Co風車」は不登校・ひきこもりの親の会から生まれたリユース食器レンタル事業のワーカーズです。

事業開始より約1年半。イベントや文化祭などでリユース食器を貸し出し、使い捨て食器を使わないことで焼却ゴミを大幅に減らせるため、環境問題に関心のある団体からも大いに期待される事業所です。

背筋のすっと伸びた、さわやかな印象の小林薫さんにインタビューをしました。

■ 風車との出会いは?

中学2年の時から学校に行かなかったため、母が不登校の親の会に長年関わっていたご縁で、風車立ち上げの際に声をかけていただきました。2007年の秋に、歯科治療をきっかけに化学物質過敏症になってしまい、何を食べても反応してしまう程のひどい食物アレルギーにもなり、同時に電磁波過敏症も発症し、テレビ、パソコンなど身の回りの電化製品が使えなくなってしまいました。幸いにも良い病院が見つかり、家族の協力もあって、食事療法で大分回復しました。でも、まだ仕事を探す段階ではありませんでしたが、風車なら身体の状態もわかってもらえ、毎日仕事に行かなくてもよく、家が近かったこともあって、最初はお手伝いの感覚で入りました。

■ 入ってみてどうでしたか?

最初はリユース食器の洗いや検品だけをしていましたが、ミーティングで発言し、提案すると合意が得られる体験を通して、見積書、請求書などの作成や、行政に出す挨拶文やパンフレットなどの資料作りをしたり、営業活動もするようになりました。風車で仕事をするなかで、自然と人との関わりが広がり、無理に合わせなくても自分のままで働いていけることを実感しました。

■ W.Coについては?

経験のないことばかりでしたが、自分たちで仕事を考え

て作り出し、工夫していけることが楽しいです。ひとりひとりが出来ることで力を合わせ、その人のありのままに働けるところが風車の特長であり一番の魅力だと思います。



■ 今後の夢は?

リユース食器の存在を多くの方に知って頂き、利用する方が増えて、誰もがありのままに働ける職場として、働きたいと思う人が定期的に働ける安定した職場に発展していくことが夢です。

■ 趣味は?

趣味は、読書と観劇。歌舞伎や宝塚が好きでよく観に行きます。声楽を習っていて、昨年の年末には第九に挑戦しました。文章を書くのも好きで、不登校関係の通信に1年間エッセーを連載していたこともあります。

今後小林さんがどんな風に歩まれるのか思いを巡らしながらの、とても楽しいインタビューでした。

広報部

法制化関連速報

「ワーカーズ協同組合」法制化の経過と現状

2008年2月「協同出資・協同経営で働く協同組合を考える議員連盟」が超党派議員60名で設立された。

2009年8月には176名の登録があり法案要綱(自民案・公明案・民主案)を作成。9月に政権交代で議連は再編された。各地域での意見書提出は783自治体。

2010年4月超党派議員連盟総会で法案が合意され、現在各党に持ちかえり協議中。各党合意で議員立法で法案提出。今国会で成立されるか?

(宮野洋子 2010/05/04)



生活クラブ柏センター組合員へ 惣菜の供給をしています!!

1992年に生活クラブ千葉で今の戸別配達の前身である「福祉クラブ」構想があり、消費材の配達とケア、それに加え惣菜を毎週2品配達できれば「福祉ワーカーズあい」を立ち上げたのが始まりです。設立当初は北柏にあった組合員の拠点「ネットワーク館」で惣菜を作り、その後柏センターの移転と同時に調理室を作ってもらい、家賃や設備費を払いながら現在に至っています。

生活クラブが申し込み用紙を作り、OCR用紙と一緒に配達され、2週間に1回の申し込みです。メニューは3カ月前のもの毎月のミーティングで決め、メ

ニュー詳細の印刷前の申し込み書チェック、生協から来る発注書の確認、1カ月後の請求作業などかなり煩雑な作業があります。

メリットは予約共同購入なのでロスがない事。デメリットはメニューが3カ月前に決定してしまってるので、野菜や消費材の価格が上がってもその規格で作らなければならない事です。月曜から金曜まで同じメニューの惣菜を2種類作り、センターの冷蔵庫に夕方納入します。

現在の悩みは新しいメニューがあまり開発できない事です。冷めてもおいしいもの、2日間くらいは保存できるもの、

生活クラブの消費材を最大限使って作るなど、考えるとなかなか難しいものがありますが、一番人気は「五目うの花」。10月から4月の初めまでの限定取り組みなので、最後の週はたくさんの注文があります。12月の5週の惣菜も喜ばれているようです。

ロスがないとは言え、生活クラブから発注が来る前に消費材の発注をしなければならず、デポーにもないものも多く、仕入れには苦労していますが、おいしいと言って利用して下さる組合員の事を思いながら、毎日頑張っています。

あい惣菜 西村憲子

運営委員会報告

- ★ショップ部会 遺品整理事業紹介
- ★WN J報告 法制化活動進捗確認
- ★5月9日 法制化記念フォーラム 進捗確認
- ★W.Coの日 振り返り決定
- ★8月拡大運営委員会にて中期計画 討議を決定
- ★5月22日より子育て、6月2日より葬儀の起業講座2企画開催承認
- ★6月2日 衛生学習会・旭愛農交流承認
- ★園生デポー進捗確認
- ★おもてなし料理ルール決定

あい惣菜のとおきレシピ recipe

レバーの甘煮 (出来上がり約500g)

材料	ザルに上げ水気をよく切る。
鶏レバー	1kg
酒	50cc
素精糖	大さじ7
醤油	70cc
ごま油	大さじ2
根しょうが	1片分(せん切り)
作り方	*レバーが嫌いな方でも食べられると、人気の惣菜です。
①レバーはきれいに処理して水で洗い、	